

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和5年3月定例会

議席番号3番
中野 勝正議員

1. ふるさと納税関係について

2月の全員協議会においてふるさと納税返礼品の拡充について、担当課長から現状について説明を受けた。当町は他の市町村と比較して返礼品が少ないと感じる。そして、ふるさと納税について町内や町外の皆さんに説明が足りない
と思います。

(1) 町民の皆さんにふるさと納税について理解していただき、町外に
いられる親戚の方に出雲崎町のふるさと納税をアピールしてもら
う考えはないか。

(2) 現在返礼品の品数はいくつか、返礼品の品数をどのように増やす
のか。

(3) 今までの一年ごとのふるさと納税額は聞いているが、目標額を定
める考えはないか。

(4) 町外の企業会社関係の皆さんにトップセールスをしたいと町長は
過去に述べられていたが目標があるべきと思う。

4点について町長の考えを伺う。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和5年12月定例会

議席番号3番
中野 勝正議員

1. 将来の出雲崎町政について

新潟日報の報道によると小林町長は、会見で三つどもえの戦いになり、町政が混乱するとの見方を示され、不出馬を表明されました。

36年間町政のかじ取りをさせていただき感謝の意を持ち潔く身を引くと書いてあり町長は選挙では公人として慎重に行動すると書いてありました。苦渋の選択をされたのではないかと感じました。

今、現在2名の方が名乗りを上げております。私は、町がさらに発展するには、町民の皆さんから判断してもらうためには選挙は有った方がいいと思います。そこで以下のことについて伺います。

(1) 将来の出雲崎をどのように持って行ってもらいたいのか。

(2) 36年間の町長経験を活かして、政治に関わる関係の仕事は考えられないか。